

2020（令和2）年度 入学者選抜試験問題

一般入試Ⅰ期

国語総合（近代以降）（60分）

注意事項

1. 監督者の指示があるまで問題を開かないでください。
2. 問題冊子は16ページあります。ページの落丁、乱丁および解答用紙の汚れなどに気づいた場合は、無言で手を高く挙げて監督者に知らせてください。
3. 監督者の指示にしたがって、解答用紙に受験番号、氏名をそれぞれ正しく記入してください。
4. 解答は、次の（例）を参考にし、解答用紙の解答欄にマークしてください。

（例）解答番号1に対して、⑤と解答する場合

解答番号	解答欄
1	① ② ③ ④ ⑤

5. 解答用紙に正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。
6. 訂正箇所は、消しゴムできれいに消してください。
7. 解答欄には、関係のない符号や文字あるいはメモなどを記入しないでください。
8. 解答用紙を折ったり汚したりしないでください。
9. 声を出して問題を読んではいけません。
10. 不正行為について
 - ①不正行為に対しては厳正に対処します。
 - ②不正行為に見えるような行為が見受けられた場合は、監督者が直接注意します。
 - ③不正行為を行った場合は、その時点で受験を取りやめさせ退室させます。
11. 質問のある場合や気分が悪くなった場合は、無言で手を挙げて監督者に知らせてください。
12. 問題用紙は持ち帰ってください。

国語

(解答番号は ～)

□ 次の文章を読んで、後の問い (問 1 ～ 5) に答えよ。解答番号は ～ 。

コミュニケーションの権利は、人権の一つです。コミュニケーションを禁じられたり、コミュニケーションが存在しなかったりする生活——刑務所への収監・接見禁止、社会から排除された移民などを、望ましい人間的生活だと考えている人はいないでしょう。

最近、生存権とは、衣食住の保障 (生活保護) だけでなく、貧困者やマイノリティを社会から排除せず、社会の中に包摂しなければ、人権の保障にはならない、ということが強く主張されるようになりました。それは言い換えれば、A コミュニケーションの場を保障するということ

です。

なぜなら、人間は、個人であると同時に社会人であるからです。

「コミュニケーションこそ、人間が発達していく場であり、個性と社会性をつなぐ環^わであり、創造性の培養地である」と言った (注1) ヴィゴツキーおよび (注2) ヴェフチンは、学校という学びの集団や、地域社会のコミュニティの中で、対話という人と人とのかかわりの大切さ、共有し分かち合う場の大切さを人びとに知らせたのでした。

対話はコミュニケーションの始まりでもあり、コミュニケーションの中でとりわけ大きな役割を果たしています。

そのことを本能的に知っている親は、誕生直後の乳児に対してさえ言葉をかけ、乳児もまた親から働きかけられる言葉を持っている存在であり、応答したがつている存在なのだ確信しています。相手が分かっても分からなくても話しかけたり抱きあげたりして 乳児が反応らしきものを表現すると、大喜びしてさらに愛情を込めた働きかけを強めます。

乳児が応答しないときは、手を替え品を替えては子どもの応答をさそい、声には声を、笑顔には笑顔を、泣き声には緊急の反応を返して、子どもに応答されている安心感を与えます。

「対話」は、個人の存在や発達的前提になっているだけではありません。

力づくで他者を征服しようとする暴力的手段を (子) 回避して、人間として応答し合い、相互の利益をすり合わせ、合意によって解決しようとする、民主主義の土台にもなっています。人間が特権として持っている草の根の対話²が下敷きになり、民主主義は実現されているのです。

思い出されるのは、東京大学教授であり、アイヌの民族的叙事詩『ユーカラ』を翻訳してこの世に伝えた言語学者、金田一京助の「片言をいうまで」というエッセイの一文です。

金田一は、明治四〇（一九〇七）年の夏、(イ)口承のアイヌ語や叙事詩を収集するため、樺太に(ウ)赴きます。しかし、はるばる訪ねてきた金田一に対してアイヌの人は冷たく、がらんだりの住家にひとりぼつんと居るだけ。

「私の行く所、立つ所、誰もみな背をむけてしまい、口をつぐんでしまう。笑いざぎめいていた者も笑いをおさめ、寄り合っていた者も散じてしまう。その淋しさはたとえようもない」

四日に外に出て、遊んでいる子どものスケッチをしていたところ、そばに寄ってきた子どもたちが絵の中の目を指して「エトウ・プイ！」と叫びます。一計を案じた金田一が、「何？」という言葉がぼしくて、鉛筆でぐるぐるとわけのわからない線を描くと、子どもが首をかしげて「へマタ！」と言ったのです。金田一が小石を指して「へマタ？」と言ひ、草を指して「へマタ？」と言うと「スマ」「ムン」と次々に名前を教えてくれるのでした。たちまち七四個の言葉を採集した金田一はうれしくなり、川原でマスを捕まえている大人のところに行つて、覚えてたの言葉を使います。すると、これまで顔をそむけていた人が、みなうれしそうに笑い、いろいろな言葉を投げかけてくれます。夜はがらんだりの住家に入りきれないほどの人が集まつて、踊ったり、歌ったり、しゃべったりするようになります。金田一は書いています。

「たつた、こうした間に、私と全舞台との間をさえぎっていた幕が、いつべんに、切つて落とされたのである。さしも越え難かつた禁園の垣根が、はたと私の前に開けたのである。ことばこそ堅くとどした、心の城府へ通う唯一の小道であつた」

「へマタ(何)」というのは、応答を誘う言葉です。対話を始める言葉です。とくに金田一はアイヌの人に対して、偏見を持たず、軽蔑せず、口承の文化を持つ偉大な民族として尊敬する心を持っていました。相手の言葉を一心に聞こうとしました。対話するための、ぴったりの資格条件を持っていたのです。彼が『エトカラ』を翻訳できたのも、アイヌの人への尊敬を持って対話することができたからだと思ひます。

本土から来た役人は金田一に問うています。自分たちがアイヌの人に話しかけても、みな難しい顔をして、そつぽを向いてしまう。でも金田一が言葉をかけると、みな、うれしそうに笑顔で答える。その魔法の言葉は何か、と。

それは、「イランカラプテ(なつかしや)」というただの挨拶の言葉たつたのです。

対話とは、ただの言葉ではありません。その人が持つ、人柄、対話的な態度と **B** なのです。

人間のコントロール(倫理性)が働いている限りでは、市場での商品交換もまた、対話的手段の一つです。対話こそは暴力・戦争に対する真の意味での反対語なのです。

ところが、最近の社会は、対話しにくい、むしろ対話の価値を認めようとしな社会になつてつあります。

市場の競争に勝つために **D** が優先されれば、個人的な対話から始まる考え方の共有や対話の中で生まれる新しい発想は、不確実でまだるっこしいやり方に見えて、イライラさせられてしまいます。初めから結論ありきの会議では、一方的な伝達や職務命令を出す、てっとり早い結論の出し方が歓迎されます。論拠をあげて何かを言おうとすると、「つまり何が言いたいんですか」と、いなされてしまいます。

大規模な組織の中では、上意(エ) **下達**による管理がすでに習慣化していますから、自己防衛的意識を身につけた人びとは、会社の意向を忖度し、自分が本当に感じている、疑問や意見を率直に言葉にすることを避けます。

定型化された通達や、(オ) **簡便**な電子機器による伝達が、いまや普遍的な意思疎通の手段と解釈され、主流になりつつあります。

そのため、それだけでは意思疎通が十分でないと考える人が、個別に自分の体験を通しての具体的な情報を伝えようとしても、その機会がなかなか得られないのです。

(暉峻淑子『対話する社会へ』より。本文中に一部省略したところがある。)

- (注) 1 ヴィゴツキー——ロシアの心理学者(一八九六〜一九三四年)。
2 バフチン——ロシアの思想家、文芸批評家、記号論者(一八九五〜一九七五年)。

問1 傍線部(ア)〜(オ)の漢字の読みとして最も適当なものを、次の各群の①〜④のうち

ちから、それぞれ一つずつ選べ。解答番号は **1** と **5**。

- | | | | | | |
|-----|----------|--------|--------|--------|---------|
| (ア) | 1 | ① ひき | ② ひかい | ③ きひ | ④ いひ |
| (イ) | 2 | ① くしょう | ② こうでん | ③ くじょう | ④ こうしょう |
| (ウ) | 3 | ① い | ② でむ | ③ おもむ | ④ たた |
| (エ) | 4 | ① かつたつ | ② かたつ | ③ げたち | ④ げたつ |
| (オ) | 5 | ① かんびん | ② かんべん | ③ かんい | ④ かんたん |

問2 傍線部A「コミュニケーションの場を保証する」とあるが、どういうことか。その説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① 人間が誰でも生まれながらに持つ権利として、社会から排除されがちな貧困者やマイノリティでも、社会の中で孤立することなくその一員として暮らせるように、意思の疎通がスムーズに行われる社会にすること。
- ② 生存権とは、人間が人間らしく生きるのに必要な権利で、社会から排除されがちな貧困者やマイノリティも、個人であると同時に社会人であることを認識して、彼らと積極的に会話をするように誰もが意識するべきだということ。
- ③ 人間は、個人であると同時に社会人であるので、社会から排除されがちな貧困者やマイノリティも一人の社会人として認め、社会の中で彼らと対話することで、幸せに生きることができるよう援助すること。
- ④ 社会から排除されがちな貧困者やマイノリティも、個人としてだけでなく、社会人として生きることができるよう、人種や民族などの壁をなくして、彼らとのかかわりや、彼らと共有し分かち合う場を大切にすること。

問3 空欄 ・ に入る語句として最も適当なものを、次の各群の①～④のうちから、それぞれ一つずつ選べ。解答番号は ・ 。

- | | | | | | |
|---|--------------------------------|-------|-------|-------|-------|
| B | <input type="text" value="7"/> | ① 挨拶 | ② 言語 | ③ 生き方 | ④ 権利 |
| D | <input type="text" value="8"/> | ① 偶然性 | ② 生産性 | ③ 機動性 | ④ 効率性 |

問 4 傍線部C「対話」こそは暴力・戦争に対する真の意味での反対語なのです」とあるが、筆者がそのように考える理由として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① 市場で商品交換を成功させるために、相手の言葉を一心に聞こうとする態度こそが「対話的な態度」だと考える筆者は、「暴力・戦争」で勝利しようとする人・国は、「対話的な態度」を受け付けないと考えているから。
- ② 「対話」とはただの言葉ではなく、その人が相手を尊重・受容しようとする姿勢の表れだと考える筆者は、「暴力・戦争」で物事を解決しようとする人は「対話」の真の価値を認めようとしないと考えるから。
- ③ 金田一が、アイヌの人に対して、偏見を持たず、軽蔑せず、偉大な民族として尊敬する心を持っていたと知った筆者は、感情のままに「暴力・戦争」に走る人・国は、倫理性を重んじる金田一とは正反対だと考えるから。
- ④ 「対話」をするために必要なのは、相手に対して偏見を持たずに、相手を尊重しながらその話を聞こうとする態度だと考える筆者は、そうした態度で「対話」をすれば、「暴力・戦争」は起こるはずはないと考えているから。

問5 この文章の内容に合致するものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① コミュニケーションの始まりでもある対話の大切さを本能的に知っている親は、誕生直後の乳児に対してさえ、子どもが分かっているかどうかにかかわらず言葉かけを行い、その反応を見て大喜びし、さらに愛情を込めて働きかけることによって、応答されている安心感を子どもに与える。
- ② 「対話」は、個人の存在や発達の前提になっているだけではなく、民主主義の土台にもなっており、人間として相互に応答し合い、相互の利益をすり合わせるという対話的な態度によって、力づくで他者を征服しようとする暴力的手段に対抗し、それを制圧することができる。
- ③ 対話の価値を認めようとしめない社会になりつつある現代の社会では、初めから結論が決まっている前提で会議が開かれ、考え方を共有したり、新しい発想を生み出したりは不可能なので、むしろ会議は開かずに簡便な電子機器で主要事項を伝達する方がよい。
- ④ 対話やコミュニケーションを軽視したり抑圧したりする現代社会の風潮は民主主義の考え方に合わないばかりか、暴力・戦争をも引き起こしてしまうので、平和な民主主義の社会を構築するため、意思の疎通が十分でないと考える人は、対話やコミュニケーションの復活を目指して努力するべきだ。

二 次の文章を読んで、後の問い（問1～6）に答えよ。解答番号は ～ 。

子どもを自立させるということは、一人で生きていけるようにするという事です。ところで、この「一人で生きていける」ということは、もちろん、個人だけ幸せならばいいとか、他人とは全く無関係で生きていけるとか、一人ぼつちで孤独に生きていくとかいう、決して悪い意味での個人主義や利己主義ではないわけです。

つまり、個としての自立という問題と、人間全般、大げさに言えば人類全般といいますか、人々との間の連帯という問題、この二つの問題の間には実は矛盾がないのですね。

【I】

最近の風潮では、これが何か矛盾しているかのような誤解があるようです。

たとえばA「自分探し」というようなテーマにもこの傾向が見られます。自分を確立するために「自分探し」をするという。自分はどのような存在なのか、何が自分にとっての生きがいになり得るのか、これはとても結構なことですが、「自分探し」をするというとすぐに、一人ぼつちでどこかへ旅立つというふうな考え方をするのです。

一人になること、それも一つの方法ではあるでしょうけれど、実は「自分」という存在は他者との関係において確立されていくものです。他者の存在のないところに行つて「自分探し」をするというのは、一時的な逃避の反応としては当然許されるべきことだし、そういうのもたまにはいいと僕も思います。

自分の中に籠もるという行為はそれなりに必要なことだと思うのですが、それさえやっていたらあたかも「自分」が見つかるかのような誤解をしているところがあります。社会との関係、つまり他者との関係を(ア) 突きにしての「自分」というものは、そもそも存在していないのに、なぜか孤立の道を選んでしまうのです。

、「個の自立」と「人類の連帯」との間に矛盾はないわけです。このあたりを明らかにしているのは、たとえば(イ) テツガク者のアーサー・ケストラーです。ケストラーは「ホロン」という概念を出しています。日本語に訳しますと「亜全体」ということになります。「亜大陸」「亜種」などと言うときの「亜」に、「全体」という言葉をつけています。

、部分であると同時に全体であるという、そういう両面性を(ウ) ソナえたものとしての「亜全体（ホロン）」という概念を出しているのです。

、この地上に存在するもの、特に生きものを見ていくと（部分と全体という以前からテツガク的な概念がありますが）、部分と全体というものはそんな簡単に、絶対的な意味で区別することはどうもできないということに気がつくわけです。

たとえば、臓器を考えてみましょう。臓器は確かに部分です。心臓は心臓で、我々の体の部

分です。しかし、心臓は心臓で非常に自立的な機能を持っています。同じように、体の中にあるハツ(エ)ケツキユウのようなものも自立的な機能を持っているわけです。しかし、それは我々の体という、より大きな全体の一部でもあるのですね。

同じように我々人間も、この地球のセイタイ(オ)ケイの一部であるわけです。部分を構成しています。しかし、一人一人は立派な全体性を持った、全体的な統一性を持った一個の人間でもあるわけです。

つまりケストラは、より大きなシステムの部分という立場と、それと同時に同じものがそのもの自体で全体である、それ自体でまとまりを持った自立性を持っている、その意味で全体であるという両面性をソナえている、ということに気がついたわけです。

これを「ヤヌス(二つの顔を持った古代ローマの神の名)」などとケストラは言っていますけれど。部分とか全体とか言っても、相対的なものだということなのですね。

【Ⅱ】

こう考えてきますと、より全体的なシステムとその下位にあるサブシステムは、もともと切っても切り離せない相互依存的な関係にあるということになると思います。我々人間もまた、そうした相互依存的な関係の中で生きています。

ですから、自立的な個人が一人いればそれで済むという問題ではありません。自立的な個人が存在しやすいような環境・社会というものは、同時にその社会自体もある意味で自立的なわけですし、その結果として自然に、より自立的な人たちを産み出すという相互関係があります。

【Ⅲ】

このことに気がつけば、社会から孤立して自己を確立しようといった消極的な発想はできなくなり、ある場合には社会と格闘しながら、また、ある場合には社会に貢献しながら自己を成長させようという、積極的な考えが生まれてくるはずですよ。

【Ⅳ】

(富田隆『自分を行動的にする生き方 考え方』より)

問 1 傍線部(ア)～(オ)に相当する漢字を含むものを、次の各群の①～④のうちから、それぞれ一つずつ選べ。解答番号は ～ 。

(ア) 又またきにして

- ① 台風の前に危険な樹木をバツサイする
- ② 嚴重なシヨバツを望む
- ③ カイバツの低い地域
- ④ ザイバツが解体される

(イ) テツガク

- ① ケンテツの道を学ぶ
- ② 大臣コウテツのニュースに耳を疑った
- ③ スンテツ人を刺す
- ④ トウテツした論理に舌を巻く

(ウ) ソナえた

- ① シュビよく事が運んだ
- ② ケイビな損害でほっとした
- ③ 自分のビテンを述べてアピールする
- ④ ビボウロクとして書き留めておく

(エ) ハツケツキユウ

- ① 文化のケツジツとして愛された作品
- ② ケツルイを絞って訴える
- ③ ケツゼンたる態度で臨む
- ④ ケツキヨ生活をしていた縄文人

(オ) セイタイケイ

- ① 電力ケイトウに支障をきたす
- ② ケイスウ管理に明るい人
- ③ 彼はケイダンの一鶴いっかくのようだ
- ④ 不祥事がケイキする

問2 傍線部A『自分探し』というようなテーマにもこの傾向が見られます」とあるが、どう
いうことか。その説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番
号は 。

- ① 個人主義や利己主義からではなく、ただ純粋に自分を見つめ、自分はどのような存在
なのかを見つけるために、「自分探し」というテーマを掲げて、一人ぼっちでどこかへ
旅に出て、一人になりたいと考える人が多いということ。
- ② 見知らぬ社会の中で自分という人間を確立しようとして、「自分探し」というテーマ
を掲げて一人で旅をして、自分はどのような存在なのか、自分にとっての生きがいとは
何かということを考えようとしている人が多いということ。
- ③ 自分は他者との関係を前提として存在するものなのに、一人ぼっちでどこかへ旅立
つというような、他者や社会との関係をたつことが、自分を確立するための「自分探
し」だと誤解している人が多いということ。
- ④ 一人で旅をして自分の中に籠もりさえすれば「自分」というものが見つかると思っ
て、「自分探し」というテーマを掲げて、そもそも存在しないはずの「自分」を見つけ
ようとしている人が多いということ。

問3 空欄 ～ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから
一つ選べ。解答番号は 。

- ① B もともと C つまり D ということかという
- ② B そもそも C しかも D 見方を変えると
- ③ B ですから C むしろ D さらにいう
- ④ B もちろん C すなわち D なぜかという

問4 次の一文は本文からぬき出したものである。これを戻す位置として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

自立的な個人は自立的な社会を必要とするし、自立的な社会は自立的な個人を産み出すという、そういう相互関係があるわけです。

- ① 【Ⅰ】 ② 【Ⅱ】 ③ 【Ⅲ】 ④ 【Ⅳ】

問5 次に示すのは、本文を読んだ後に、五人の生徒が本文中に出てくる「知らない言葉や難しい言葉」について話し合っている場面である。適当でない箇所がある発言を、①～⑤のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① 生徒A——「亜全体」という語が出てきたときは、全く意味がわからなかったよ。「亜大陸」「亜種」という言葉は聞いたことがあるけど、「亜」の意味を知る手がかりにならなかった。でも「臓器」の具体例はよかったね。よく理解できたよ。
- ② 生徒B——そうだね。「知らない言葉や難しい言葉」が出てきたときに、抽象的な説明よりは、具体例での説明の方がよくわかるよね。「臓器と体」「人間と地球」という関係を考えると、「部分であると同時に全体であるという、そういう両面性をソナえたもの」という『亜全体』という概念の意味がイメージできるものね。
- ③ 生徒C——同感。全く初めて聞いた「亜全体」という言葉の意味がよくわかった気がしたよ。たとえば、僕たちの自立とこのクラス内での連帯との関係は「亜学級」と表現できるのかなあ。でも一つ、「ヤヌス（二つの顔を持った古代ローマの神の名）」の具体例は、あまりよくわからなかった。イメージしやすい具体例がいいよね。
- ④ 生徒D——先ほどBさんが、「知らない言葉や難しい言葉」は抽象的な説明ではよくわからないと言ったけど、本当にそうだよ。私は、具体例以外にも、「知らない言葉や難しい言葉」、「考えたこともないような難しい内容」などを具体的に言い換えてあったのでよくわかったよ。「つまり」を用いてわかりやすく説明し直してくれていたね。
- ⑤ 生徒E——そうそう。「知らない言葉や難しい言葉」が出てきても、読んだ後その意味がわかると、文章を読むついでいなあと思えるよね。それと、この文章は文末が敬体だったのも、読みやすく感じたよ。常体の文章に比べて、敬体の文章は優しく感じるよ。

問 6 筆者の主張の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① 社会から孤立して自己を確立しようという消極的な考えではなく、社会と格闘しながら、またある場合には社会に貢献しながら自己を成長させようという考えが、人間関係が希薄になっている現代社会には必要である。
- ② 個として自立し、自己を確立したいならば、まず、他者との相互関係において自己が存在すること、さらに自己や他者を含む社会との相互関係において存在することを認識し、積極的に他者や社会とかがわっていくことが必要である。
- ③ 社会という全体的なシステムと、その下位にある我々人間というサブシステムはもともと切っても切り離せない相互依存的な関係にあるので、自立した自己を確立するためには、まず自立した社会を構築することが必要である。
- ④ 全体性を持った社会の中で、全体性を持った人間が生活し、全体性を持った個人が生きているが、社会・人間・個人を部分・全体として絶対的な意味で区別することはできないので、相互関係のバランスを保つことが必要である。

三 次の問い（問1～7）に答えよ。解答番号は ～ 。

問1 次のア～ウの文の説明にあてはまる語句を、後の①～④のうちから、それぞれ一つずつ選べ。解答番号は ～ 。

ア 人間が、自らが作り出したものに支配され、人間らしさを失ってしまうこと。

- ① 抽象 ② 疎外 ③ 軋轢^{あつれき} ④ 借款

イ 数量の増加が急速なさま。

- ① 網羅的 ② 算術的 ③ 急進的 ④ 幾何級数的

ウ ある事柄が実際に起こるか否かの確実性の度合い。

- ① 可鍛性 ② 信憑性^{しんぴやう} ③ 蓋然性 ④ 偶有性

問2 次の文の空欄に入る語句を、後の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

地動説や相対性理論の提唱のように、科学史上には何度かの の転換が起きた。

- ① モチーフ ② ジェンダー ③ エコロジイ ④ パラダイム

問3 次の文の空欄「ア」・「イ」に入る語句を、後の①～④のうちから、それぞれ一つずつ選べ。解答番号は ・ 。

敬語のうち、話し手から話している相手や話の話題になっている人を高めることで敬意を表すものを「ア」という。例えば「与える」の「ア」は「イ」という。

ア ① 尊敬語 ② 謙讓語 ③ 丁寧語 ④ 美化語

イ ① なさる ② くださる ③ いただく ④ 差し上げる

問4 次の各文のうち、敬語の使い方が誤っているものを、①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① 遅れていらっしやった方のために、再度ご説明します。
② お支払いに関しては、あちらでうかがってください。
③ 電車遅延のため、先生は少々遅れて来られます。
④ 私の作品をご覧いただけましたでしょうか。

問5 次の文を文節に分けたものとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選ぶ。解

答番号は 。

試験の範囲はここまでだが、宗教改革についても学習しておこう。

- ① 試験の／範囲は／ここまでだが、／宗教改革に／についても／学習／しておこう。
- ② 試験の／範囲は／ここまで／だが、宗教改革に／についても／学習／しておこう。
- ③ 試験の／範囲は／ここまでだが、／宗教改革に／についても／学習して／おこう。
- ④ 試験の／範囲は／ここまで／だが、／宗教／改革に／についても／学習しておこう。

問6 次の各文の傍線部のうち、品詞が他と異なるものを、①～④のうちから一つ選ぶ。解

答番号は 。

- ① 今まで読んだことがないような小説を書きたい。
- ② ホテルの部屋が期待していたほど広くない。
- ③ どこにもないと思っていた手紙が見つかった。
- ④ これは早く提出しなければならない書類だ。

問7 次の各文の傍線部のうち、文法的意味が他と異なるものを、①～④のうちから一つ選
べ。解答番号は 。

- ① いとこが海外への留学を希望しているそうだ。
- ② 留学先の物価は日本と比べても安いそうだ。
- ③ 彼女なら現地でも早々に友人を作りそうだ。
- ④ ただ、叔父さんは留学に反対しているそうだ。

四 次の問い（問1～4）に答えよ。解答番号は ～ 。

問1 次のア～ウの四字熟語の空欄に入る漢字を、後の①～④のうちから、それぞれ一つずつ選べ。解答番号は ～ 。

- ア 言壮語
- ① 一 ② 仮 ③ 大 ④ 虚
- イ 話休題
- ① 哀 ② 閑 ③ 訓 ④ 冗
- ウ 山北斗
- ① 青 ② 南 ③ 寒 ④ 泰

問2 次のア・イの説明にあてはまる故事成語を、後の①～④のうちから、それぞれ一つずつ選べ。解答番号は ・ 。

- ア 春秋時代の呉王夫差と越王勾踐が、互いに復讐のために長い間、苦心・苦勞を重ねたことから転じて、将来の成功を期して長い間、我慢や苦勞をすること。
- ① 臥薪嘗胆 ② 四面楚歌 ③ 吳越同舟 ④ 螻蛄の斧
- イ 昔の中国の役人登用試験の解答用紙のうち、最もすぐれたものを一番上に置いたことから、全体の中で最もすぐれた部分のこと。
- ① 推敲 ② 庄卷 ③ 完璧 ④ 桃源

問3 次のア～ウの慣用句を含む文の空欄に入る漢字を、後の①～④のうちから、それぞれ一つずつ選べ。解答番号は ～ 。

- ア 自分の犯した罪について、とうとう を吐いた。
- ① 泥 ② 唾 ③ 血 ④ 霧
- イ 連理の とは、私の両親のような仲の良い夫婦のことをいうのだらう。
- ① 翼 ② 魚 ③ 鶴 ④ 枝
- ウ 彼は賄賂、いわゆる の下をもらったことで、免職となってしまった。
- ① 橋 ② 袖 ③ 腕 ④ 皿

問 4 次のア・イの慣用句の意味を、後の①～④のうちから、それぞれ一つずつ選べ。解答

番号は ・ 。

ア のつびきならない

- ① どうにもならない、身動きがとれない状態のこと。
- ② 物音ひとつせず、異様なまでに静かな雰囲気のこと。
- ③ 値段が高すぎて、手に入れることがかなわないこと。
- ④ ある事情で、公にできない話を抱えている状態のこと。

イ もつけの幸い

- ① 不幸のあとに訪れた幸せ。
- ② 有り難迷惑ともいえる幸せ。
- ③ 思いがけず舞い込んだ幸せ。
- ④ 他人に生じた妬ましいほどの幸せ。

国語① 解答一覧と配点案

大問	番号	正解
一	1	③
	2	④
	3	③
	4	②
	5	②
	6	①
	7	③
	8	④
	9	④
	10	①
二	11	③
	12	①
	13	④
	14	②
	15	①
	16	③
	17	①
	18	③
	19	③
	20	②
三	21	②
	22	④
	23	③
	24	④
	25	①
	26	②
	27	②
	28	③
	29	④
	30	③
四	31	③
	32	②
	33	④

	34	①
	35	②
	36	①
	37	④
	38	②
	39	①
	40	③